

八王子神社里山で環境学習会を実施しました

11月4日(土)午前9時から八王子神社の里山で森の環境学習会を井上博明講師の指導で開催しました。宇仁小学校の児童3人と保護者、大学生など計10人の参加でした。

井上講師から「落ち葉は幾重にも重なるが、重なる厚さが減っていくのは、地中の動物が葉っぱを食べ分解して土の栄養になるからだ。多くの土壌動物がいれば森の環境は良いと判断できる。」と説明がありました。

早速、いただいた観察ファイルを片手に土壌動物の調査を開始し、暖かい所に土壌動物がいるので日の当たる場所に移動しました。いそうな所の土を移植ごてで掘って、「ムカデがいた、ダンゴムシがいた」と歓声をあげていました。「これは何かな、何かの幼虫？」思い思いに調べ、分類表をにらみながら点数表に記入しました。

10時まで調査をして、神社社務所で土壌動物の調査結果をお互いに発表しました。ヤスデ、ジムカデ、コムカデ、ミミズ、ハサミムシ、カメムシ、カブト虫、クモ、ダンゴムシ、アリ。以上14種で100点満点中33点、秋の季節にしては良い結果だったようです。春になればもっと多くの土壌動物がいるとのこと。機会があればまた参加したいということでしたので、今後の開催を検討してみることにします。
(里山ふれあいの森部会)



ハイキングツアーに参加して

晴天の11月11日(土)、スポーツクラブ21宇仁主催の「香川県方面ハイキングツアー」に参加しました。登山愛好者18人は、美しい讃岐平野や瀬戸内海が一望できる「讃岐富士」へ。私達9人の散策組は「金比羅山」へと向かいました。初めての参加者もいれば、何回も来ている人もいました。

好季節とはいえ金比羅山本宮への785段の石段は大変でした。要所要所で休憩しながら、約1時間をかけて登りました。本宮で「家内安全」を祈願したり、お札を買ったりした後約30分で下段して、美味しいうどんを食べたり、買い物をしました。短時間の散策コースにしては見どころも多い内容でしたが、年配者には厳しいハイキングコースでした。

「今後、要望を考慮しながら、行き先を選定していきたい」との副会長の閉会挨拶がありましたが、次回以降「もっと多くの人に参加できる様なハイキングツアーにしてほしい」との参加者の声が生かされる企画がされることを望みます。
(ハイキングツアー参加者)



旧幼稚園の整備作業を行いました

11月5日、旧幼稚園舎・園庭の整備清掃と、秋から冬にかけて頑張ってくれている花の苗の植え付けを12人のボランティアの皆さんで実施しました。旧園舎は、まちづくり協議会が開催する2回のイベント(さくらまつり、コスモスまつり)を始め、日常の学童保育に利用されています。また今回は11月12日に開催の多加野地区三世代ふれあいのつどいが予定されていたことから、きれいな会場で多くの人に楽しい一日を過ごしていただきたいとの思いで作業を行いました。

(子育て支援センター)



水墨画・墨彩画の展示会を開催



11月4・5日の第1土曜日と日曜日、ふれあい喫茶は国正町岸本孝子さんの水墨画・墨彩画の展示会を開催しました。淡い墨の筆跡、濃淡の墨の中に浮かび上がるさくらの花びら、今にも止まり木からふれあい館の中へ飛び出しそうな小鳥。ふれあい館が画廊に変身した2日間でした。

また、展示会に来られた方が旧運動場でグラウンドゴルフに参加、ひと汗流してゆっくり水墨画の鑑賞と談笑。旧幼稚園の清掃作業の後ひと息入れて文化の秋。さすが宇仁地区!! ありがとうございました。

次回の2月予定の展示会、ご期待ください。

(ふれあい交流広場部会 ふれあい喫茶)

宇仁郷歴史資料館だより ③-19 近世の宇仁郷

(19) 天下溝の災害と平成の整備

慶応3年(1867)、徳川幕府の大政奉還で幕藩体制が崩壊し青野原北部新田は幕府の後ろ盾を失ったため、江戸時代に鎮静化していた水争いは表面化し、近・現代まで論争は続き、糞屋ダムからの給水開始で一段落することになる。

しかし、任せ溝の高岡の水利権の放棄に伴う馬渡谷町との論争は長引いている。また、天下溝の野上井堰から高岡までの東西8キロは高低差がわずかで、しかも護岸が石積みであったため水の流れが極めて悪い。青野町では長年、台風と集中豪雨時に溝があふれて家屋の床下浸水が繰り返され、水利権者の高岡の責務を問う論争もあったが、平成13年頃から青野町内の改修計画が加西市と加東市の間で調整が進められ、平成25年県の事業で改修工事が完了した。

天下溝を横断する給水路は、都染町松尾池の下越しのサイホン1か所、青野町の下越しのサイホン4か所、上越しパイプ3か所で、天下溝より南側の水田給水が維持されている。



災害対策用水門(青野町)



天下溝横断サイホン(青野町)

開館日 第1・3日曜9時30分~12時